

事前評価個表

|      |    |
|------|----|
| 整理番号 | 26 |
|------|----|

|         |                 |        |                  |
|---------|-----------------|--------|------------------|
| 地域（地区）名 | おおいたほくぶ<br>大分北部 | 事業名    | 森林環境保全整備事業       |
| 計画策定主体  | 大分県             | 対象市町村  | べっぶし<br>別府市ほか6市町 |
| 事業実施期間  | R6年度～R10年度（5年間） | 事業実施主体 | 県、市町、森林組合等       |

|          |  |
|----------|--|
| 事業の概要・目的 | <p>本地区は大分県の北部に位置し、東に国東半島の両子山系、南は一尺八寸山から人見岳を経て由布岳、西は犬ヶ岳、英彦山による山々の稜線に、北は周防灘に囲まれた6市1町を包括する地域である。</p> <p>本地区の総面積は194千haであり、このうち民有林森林面積は116千ha(民有林率60%)、スギ・ヒノキを主体とした人工林面積は51千ha(人工林率44%)、人工林の齢級構成は8齢級以上の森林が64%となっている。本地区は、充実した森林資源を活用すると同時に計画的な再造林、保育及び間伐等の森林施業を進める段階にある。</p> <p>しかしながら、森林施業及び木材生産の基盤である路網の整備状況は、林道の密度が4.50m/ha(延長522km)、森林作業道の密度が13.05m/ha(延長1,515km)と県平均路網密度の林道4.85m/ha、森林作業道15.69m/haをともに下回っている状況である。また、林業採算性の長期低迷や林業従事者の高齢化及び減少等により、所有者不明森林や整備の行き届いていない森林が存在しており、水源涵養機能や土砂流出防止機能等といった森林の有する公益的機能の発揮に支障を及ぼしかねない事態となっている。</p> <p>このことから主伐とともに、再造林や下刈り及び利用間伐を中心とした森林整備を実施し、森林資源の循環利用と健全な森林の育成を図る必要がある。</p> <p>本事業は、大分北部地域森林環境保全整備事業計画に基づき、森林の有する公益的機能を発揮させるために必要な再造林や間伐等の森林整備を推進するとともに、これらの効率的な実施及び木材等生産機能の維持増進を図るために必要な路網の整備を実施するものである。</p> |
| 事業内容・事業費 | <p>森林整備：6,275ha<br/>人工造林、下刈り、除伐、枝打ち、間伐等</p> <p>路網整備：1,500m<br/>林道開設</p> <p>総事業費：3,268,681千円（税抜き2,971,528千円）</p>  |
| 費用便益分析結果 | <p>B/C=4.12<br/>(総便益(B)=18,713,135千円、総費用(C)=4,540,944千円)</p>   |

|      |  |
|------|--|
| 評価結果 | <p>必要性： 本地区の充実した森林資源を循環利用しつつ、森林の有する公益的機能の維持増進を図るためには、主伐後の確実な再生林や間伐等の森林整備が不可欠であり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性： 路網の整備により効率的な森林整備を推進することとしており、費用便益分析の結果からも、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性： 地域の特性、森林資源の現状並びに自然条件や社会的要請等を総合的に勘案した事業の実施により、森林資源の循環利用や森林の有する公益的機能の維持増進が図られることが期待されるため、事業の有効性が認められる。</p> |
|------|--|

# 便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

都道府県名：大分県

地域(地区)名：大分北部





(単位：千円)

| 大 区 分       | 中 区 分  | 評 価 額      | 備 考 |
|-------------|--|------------|-----|
| 水源涵養便益      | 洪水防止便益   | 5,356,199  |     |
|             | 流域貯水便益   | 902,621    |     |
|             | 水質浄化便益   | 3,456,643  |     |
| 山地保全便益      | 土砂流出防止便益   | 3,538,495  |     |
| 環境保全便益      | 炭素固定便益   | 1,694,629  |     |
| 木材生産等便益     | 木材生産経費縮減便益                                       | 7,892      |     |
|             | 木材利用増進便益   | 1,111      |     |
|             | 木材生産確保・増進便益                                      | 3,173,492  |     |
| 森林整備経費縮減等便益 | 造林作業経費縮減便益                                       | 484        |     |
|             | 森林管理等経費縮減便益                                      | 10,482     |     |
|             | 森林整備促進便益   | 489,943    |     |
| 森林の総合利用便益   | ふれあい機会創出便益                                       | 40,468     |     |
| 災害等軽減便益     | 災害復旧経費縮減便益                                       | 13,034     |     |
| 維持管理費縮減便益   |  | 27,642     |     |
| 総 便 益 (B)   |  | 18,713,135 |     |
| 総 費 用 (C)   |  | 4,540,944  |     |
| 費用便益比       | $B \div C = \frac{18,713,135}{4,540,944} = 4.12$ |            |     |

# 森林環境保全整備事業 北部流域(大分県)

## 森林整備

姫島村

| 凡 例      |   |
|----------|---|
| 計画区界     |  |
| 事業区域     |  |
| 森林整備     |  |
| 林業専用道等整備 |  |

豊後高田市

国東市

中津市

宇佐市

杵築市

日出町

別府市

森林作業道

搬出間伐

地拵え・人工造林・下刈り

